

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

広島大学附属三原小学校の小学生と JICA 研修員が 遊びや学校生活を通じて文化体験・交流します

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が広島大学附属三原小学校を訪問し、学校生活の見学、文化体験を通じて小学生と交流し、相互理解の促進を図ります。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

※研修員とは：JICA では、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ 150 カ国から 1 万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受け入れています。

■日 時： 2024 年 10 月 29 日（火） 10：45～13：35

■場 所： 広島大学附属三原小学校
(広島県三原市館町 2-6-1 電話 0848-62-4238)

■訪問研修員： JICA 研修員 6 名（予定）
ケニア、ブータン、ベトナム、カンボジア、スリランカの 5 カ国

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる方たちです。

■参加生徒： 6 学年 62 名

■主な実施内容（予定）

- 10：40 学校到着
- 10：45～ 歓迎会、お国紹介、グループに分かれて日本文化体験交流（けん玉遊び、書道など）
- 12：20～ 給食準備見学・昼食
- 13：15～ 掃除見学
- 13：35 終了、学校出発



学校訪問の様子（2023 年 11 月）

■実施担当者・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

学校から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は

事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 正木まで

電話 082-421-5900

メール hicc34@hiroshima-ic.or.jp

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA 中国



JICA 中国ウェブサイト